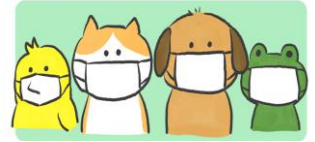


布製マスクとマスクインナーの洗い方



[布マスクの洗い方]

(1) 準備するもの

- ①洗濯用洗剤 ②塩素系漂白剤（ハイター等） ③清潔なタオル ④大きめの桶 ⑤ゴム手袋
⑥洗濯バサミ

(2) 洗剤で洗う

①桶に水を入れ、商品に書かれた使用量を確認し、洗剤を水に溶かして混ぜる。



②マスクを10分間浸す。
このときできるだけ複数のマスクを同時に洗わない。



③軽く押し洗いをする。
※もみ洗いはマスクの繊維を傷つけるためしない



(3) 塩素系漂白剤で洗う（汚れが気になる場合）

①桶に水を入れ、商品に書かれた使用量を確認する。塩素系漂白剤を水に溶かして混ぜる。



②マスクを10分間浸す。10分浸したら、桶の漂白剤が飛び散らないようにゆっくり流す。



③たっぷりの水道水ですすぎ洗いを2回する。（臭いが消えない場合はもう1回）



(4) 乾かす

①桶から出したマスクを乾いたタオルにはさみ十分に水気をとる。



②水気がきれいになったら乾燥させる。
乾燥機は使わず、陰干しで自然に乾燥させる。



マスクの洗い方の注意

- 柔軟剤は使用しない
- 複数回の洗いで縮むこともあるが品質に問題はない
- 1日1回の使用がおすすめ

参考

検索ワード：経済産業省「布製マスクをご利用のみなさまへ」

裏に続く →

[マスクインナーについて]

～茨城県の高中生 75,000 人にウィルス低減マスクを配りたい～企業版ふるさと納税およびふるさと納税 GCF を活用した「オールいばらきマスクインナープロジェクト」として茨城県境町よりマスクインナーの寄付がありました！



(1) マスクインナーの効果

- ウィルスの感染能力を低減する素材を使用している
 - ※6 時間で 99% のインフルエンザウィルスの感染能力を低減させた
- 洗って繰り返し使える (10 回程度)

(2) 使用方法

- 手持ちのマスクの内側に、表面のでこぼこが大きい面を顔に向けてセットする
- 1 枚につき 10 回程度使用できる (使用後は水で洗う)

(3) 手入れ方法

- 使ったら必ず水で手洗いをする (洗剤は使用できません)
- 洗ったあとは十分に乾燥させる (自然乾燥)

(4) 注意事項

- 肌に合わない場合は使用を中止する
- 感染を完全に予防するものではない
- 白い粉状のものがみられる場合もあるがポリエステルの繊維なので問題はない